

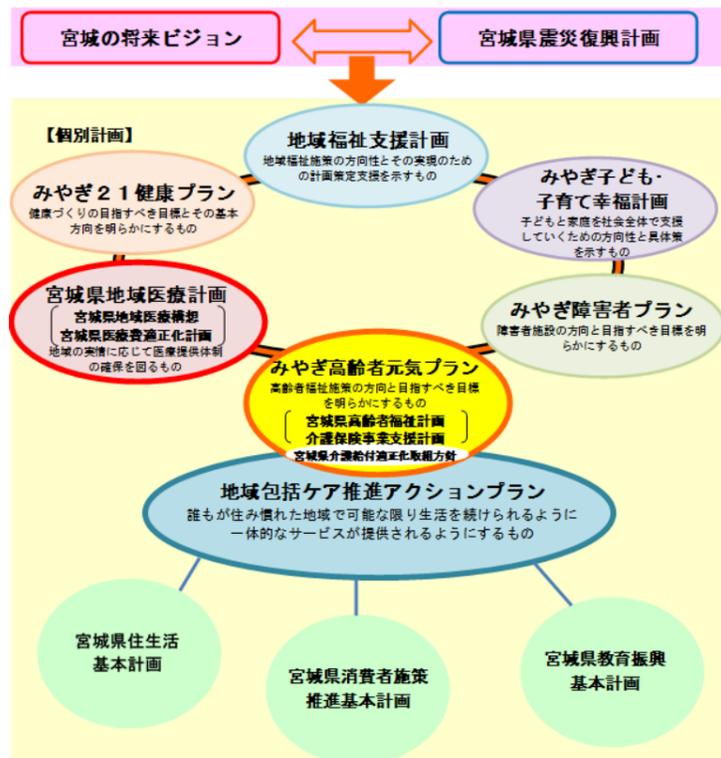
# 地域包括ケア推進アクションプラン【第2ステージ】の概要

## プラン策定の趣旨

- 高齢社会が進展する中、団塊の世代が75歳以上となる2025（令和7）年を見据え、医療と介護の連携や、地域における介護予防の取組、支え合い体制づくりなど、誰もが住み慣れた地域で可能な限り生活を続けられるように医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムを充実させ、推進する必要があります。
- 【第2ステージ】では、【第1ステージ】の成果を検証し、引き続き取り組むべき課題に対応するとともに、「我が事・丸ごと」の地域づくりを目指す「地域共生社会の実現」や関係法令の改正など、国の動向や新たな課題に対応するため、東日本大震災支援のノウハウを活かした、宮城県ならではの地域包括ケアシステムの充実・推進を図ることを目的として、プランの改定を行いました。

## 計画の位置付け

- このアクションプラン【第2ステージ】は、「みやぎ高齢者元気プラン」に基づき設置した「宮城県地域包括ケア推進協議会」の目指すべき方向性や構成団体による取組の具体的な内容などを取りまとめたものであり、アクションプラン【第1ステージ】の内容の見直しを行い、各計画との整合性を図りながら取り組むものです。

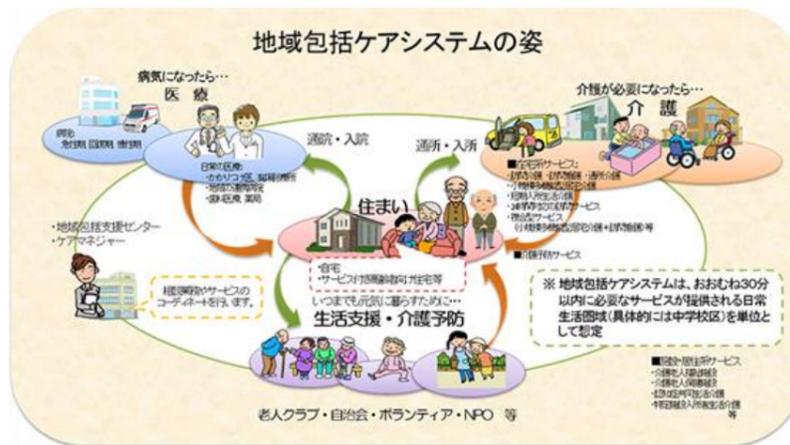


## 計画期間

- 2018（平成30）年度～2020（令和2）年度

## 目指すべき姿

地域包括ケアシステムの一層の充実・推進に取り組み、地域共生社会の実現を目指します。



## 【第2ステージ】の目標

No.	目標指標	現況		2020 (H32) 年度末目標値	出典
		調査時点	数値		
1	訪問診療を行う診療所・病院数	H27	301 か所 (各圏域合計)	348 か所 (各圏域合計)	NDB (厚生労働省)
2	在宅医療サービスを実施している歯科診療所のうち「訪問診療（居宅）」の施設数	H26	138 か所	154 か所	医療施設調査 (厚生労働省)
3	在宅医療サービスを実施している歯科診療所のうち「訪問診療（施設）」の施設数	H26	142 か所	166 か所	医療施設調査 (厚生労働省)
4	自宅で最期を迎えた人の割合	H27	14.6%	15.6%	衛生統計年報 (宮城県)
5	高齢者福祉施設 (※) で最期を迎えた人の割合	H27	5.4%	7.4%	衛生統計年報 (宮城県)
6	看護師数 (人口10万対)	H28	821.4 人	全国平均	衛生行政報告例 (厚生労働省)
7	訪問看護ステーションの従業者数	H27	780.5 人 (各圏域合計)	929.2 人 (各圏域合計)	介護サービス施設・事業所調査 (厚生労働省)
8	小規模多機能型居宅介護事業所数	H29.12	66 か所	89 か所	介護保険指定機関管理台帳 (宮城県)
9	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所数	H29.12	15 か所	22 か所	介護保険指定機関管理台帳 (宮城県)
10	介護職員の人数	H28	30,931 人	37,058 人	介護サービス情報公表システム (厚生労働省)
11	生活支援コーディネーター養成研修修了者数	H29.12	526 人	825 人	研修修了実績 (宮城県)
12	週1回以上実施される住民運営による通いの場参加率	H29.3	1.0%	3.5%	介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況調査 (厚生労働省)
13	認知症サポーター数	H29.9	180,597 人	230,000 人	認知症サポーターの養成状況 (全国キャラバンメイト連絡協議会)

※「高齢者福祉施設」は、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム及び有料老人ホームをいう。

## 【第2ステージ】県民の意識と成果

### 県民の意識

- 「令和元年県民意識調査結果報告書」によれば、「宮城県が特に優先すべきと思う施策」について、「地域包括ケアシステムの構築」は前回から約2ポイント減少し、全体では10項目中、5位となりました。
- 今後一層、普及啓発などに取り組み、意識醸成を図る必要があります。

宮城県が特に優先すべきと思う施策

単位: % (回答数累計に占める各施策の回答数の割合)

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
被災市町村の健康づくり施策の推進	6.3	8.4	17.3	11.0	8.3	15.3	6.2	10.2	8.7 (5位)	8.3
被災市町村の健康づくり施策の推進	5.8	8.7	17.5	11.0	8.4	15.8	5.8	10.1	10.4 (4位)	6.5
男性	6.1	8.8	16.9	11.5	8.1	15.5	5.5	10.8	8.8 (5位)	7.9
女性	6.4	8.1	17.5	10.7	8.3	15.2	6.6	9.8	8.6 (5位)	8.7
65歳未満	5.6	9.1	16.5	12.0	8.8	15.5	6.6	10.3	7.7 (7位)	7.9
65歳以上	7.2	7.5	18.2	9.7	7.6	15.2	5.6	10.1	9.9 (4位)	9.0
沿岸部	6.5	8.5	17.2	10.4	8.5	15.6	6.3	10.7	8.4 (6位)	8.0
内陸部	6.1	8.3	17.3	11.4	8.2	15.3	6.0	9.9	8.9 (5位)	8.5

<出典: 令和元年県民意識調査結果報告書 (宮城県) >

## 成果

目標指標	プラン策定時		2020 (R2) 年度末		直近の実績値	
	調査時点	数値	目標値	調査時点	数値	
訪問診療を行う診療所・病院数	H27	301か所	348か所	H30	315か所	
在宅医療サービスを実施している歯科診療所のうち訪問診療（居宅）」の施設数	H26	138か所	154か所	H29	142か所	
在宅医療サービスを実施している歯科診療所のうち訪問診療（施設）」の施設数	H26	142か所	166か所	H29	146か所	
自宅で最期を迎えた人の割合	H27	14.6%	15.6%	H29	14.9%	
高齢者福祉施設で最期を迎えた人の割合	H27	5.4%	7.4%	H29	6.1%	
看護師数 (人口10万対)	H28	821.4人	全国平均	H30	867.3人 (全国平均963.8人)	
訪問看護ステーションの従業者数	H27	780.5人	929.2人	H29	998人	
小規模多機能型居宅介護事業所数	H29.12	66か所	89か所	R2.6	77か所	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所数	H29.12	15か所	22か所	R2.6	19か所	
介護職員の人数	H28	30,931人	37,058人	H30	31,960人	
生活支援コーディネーター養成研修修了者数	H29.12	526人	825人	R1	841人	
週1回以上実施される住民運営による通いの場参加率	H29.3	1.0%	3.5%	H30	1.9%	
認知症サポーター数	H29.9	180,597人	230,000人	R2.3	238,703人	

# 宮城らしい地域包括ケアシステムを充実・推進していくためのプロジェクト

## 取組 1：医療・介護基盤の確保

### 「在宅医療・訪問看護推進」プロジェクト

在宅医療を促進していくために、在宅医療に従事する医師や看護師等を育成・確保するとともに、連携体制の強化や参入促進のための取組を進めていきます。

また、24時間切れ目のないサービスが提供されるよう、医療・介護従事者等への普及啓発や研修などを行います。

### 取組内容

- 在宅医療への新規参入や実施規模の拡大、機器整備等を行う医療機関の支援
- 地域における在宅歯科医療の推進及び他分野との連携体制構築のための窓口を設置
- 県医師会・郡市医師会等との連携強化、在宅療養者の急変時の受入体制構築
- 訪問看護に携わる看護職の資質向上、訪問看護ステーションの体制整備への支援
- 在宅医療を担う医師の育成に向けた支援や、在宅医療の基礎的知識・技術的知識を学ぶ機会の確保

## 取組 2：多職種連携体制構築の推進

### 「多職種連携」プロジェクト

在宅医療での様々な場面に応じて、医療・介護が相互に連携する機会の積極的な確保、多職種間における情報共有と相互理解、マネジメント機能の強化などを行います。

### 取組内容

- 地域包括ケアの担い手が、地域課題の検討を行う機会を設置
- 地域包括ケアシステムの充実・推進のための課題解決への支援や、地域住民・関係機関等への普及啓発の実施
- 事例検討や会議、研修等の機会を通じた、医療・介護関係者の顔の見える関係の構築
- 多職種連携や看取りに関する研修会・勉強会の実施

## 取組 3：高齢者の健康維持・増進

### 「介護予防・リハビリテーション推進」プロジェクト

全ての高齢者が介護予防に取り組むことができるよう、地域における通いの場等、拠点づくりを進め、高齢期においても生活機能の状況に応じた支援環境づくりを進めます。

### 取組内容

- 生活習慣病や生活不活発病予防に向けた普及啓発
- 地域づくりに関わる専門職等と市町村との連携の強化
- 多様な介護予防の取組支援と介護予防事業の評価・分析支援
- リハビリテーション専門職等との連携によるケアマネジメント支援

## 取組 4：生活支援サービスの充実及び住まいの確保

### 「地域支え合い」プロジェクト

災害公営住宅などで地域コミュニティを構築していくための支援や地域活動の推進、また、高齢者や障害者等への見守り・生活支援など、地域の支え合い体制の構築に向けた取組などを行います。

### 取組内容

- 多様な主体との連携による地域力強化、包括的な相談支援体制の構築
- 被災者支援体制の充実、住民同士の支え合いのための被災地におけるコミュニティ構築
- 地域における支え合いの中心となる人材の育成のための研修の実施及び活動支援
- 高齢者や障害者等に対する住まいと移動手段の確保のための支援

## 取組 5：認知症地域ケアの推進

### 「認知症地域ケア推進」プロジェクト

認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続けられるように、サポート体制の構築や交流の場の創設などの取組を行います。

### 取組内容

- 認知症に対する正しい理解の促進や認知症相談窓口の設置、当事者交流会・認知症カフェの普及、認知症地域支援推進員の活動支援などを通じた認知症の人にやさしい地域づくり
- かかりつけ医をはじめとした医療関係者の認知症対応力の向上や認知症疾患医療センターと認知症サポート医の連携による地域医療体制の充実、介護従事者のケアの質向上などを通じた認知症の早期発見と適切なケアの提供

## 取組 6：介護人材の確保・養成・定着

### 「介護人材確保・養成・定着」プロジェクト

今後ますます利用の増加が見込まれる介護保険サービスについて、担い手となる介護人材の確保・養成・定着を質・量の両面から一層強化することで、安定的なサービス提供基盤を築きます。

### 取組内容

- 介護のイメージアップや中高生・主婦／主夫層・中高年等の理解促進に向けた情報提供や啓発、外国人介護人材の参入・育成支援
- 介護従事者の知識・技術の底上げと人材育成研修、離職者の再就業研修
- 事業所を対象とした認証制度の実施や新入職員合同入職式の開催、経営者向け講座の開催等による職場環境の改善、ロボット等介護機器導入支援による職員の負担軽減等を通じた離職防止